

「システム技術によるエネルギーの効率活用」特集

Efficient Use of Energy by System Technologies

論文誌 C (電子・情報・システム部門誌) では、平成 29 年 8 月号に「システム技術によるエネルギーの効率活用」特集を企画します。

近年、スマートコミュニティに代表される、社会全体でエネルギーを効率活用する持続可能かつ低環境負荷な社会を実現する取組みが世界各国で行われています。こうした社会の実現には、システム技術が重要な役割を果たすと期待されます。例えば社会全体としてエネルギーを効率活用するには、超システム (System of Systems : SoS) の最適化・シミュレーションが不可欠となります。また、スマートメータや IoT 機器などを通じて集められるビッグデータの解析も重要となります。さらに、出力が不安定な再生可能エネルギーを効率的に活用していくには、正確な出力予測とともに、デマンドレスポンスなどの新たな需給バランスを維持するメカニズムが有効と考えられます。

そこで本特集では、エネルギーの効率活用に関するシステム技術の研究を幅広く募集します。エネルギーの効率活用に直接関係する研究はもちろん、スマートメータデータの活用方法などを含め、理論研究から応用研究まで幅広く論文を募集しますので、下記のキーワードを参考に奮ってご投稿ください。なお、査読の関係や応募件数などの都合で特集号に掲載できない論文は、一般論文として取り扱われますので、あらかじめご了解ください。

キーワード：最適化、運転計画・制御、機械学習、シミュレーション、System of Systems (SoS)、デマンドレスポンス、エージェント、スマートグリッド、スマートコミュニティ、行動変容、需要予測、再生可能エネルギー、データマイニング、スマートメータ、IoT、エネルギー機器、蓄電・蓄熱機器、市場メカニズム、EMS (Energy Management System)

投稿締切：平成 28 年 10 月 31 日 (月)

詳細は電気学会の論文投稿手続きに従って下さい。

http://www.iee.jp/?page_id=642 から原稿作成の手引きをダウンロードできます。

投稿方法：投稿は電子投稿・査読システムで受け付けます。

<https://submit.iee.or.jp/main/cgi/sstk-top.cgi> からご投稿下さい。

電子投稿・査読システムの「論文・資料・研究開発レターの投稿」画面において「論文誌 C」を選択し、次に原稿種別 (論文/資料/研究開発レターのどれか) を選択した後、「原稿投稿」画面において、「システム技術によるエネルギーの効率活用」特集を選択して下さい。電子メールを用いた投稿、郵送での投稿は受け付けられませんのでご注意ください。

ゲストエディタ：所 健一

電力中央研究所

〒201-8511 東京都狛江市岩戸北 2-11-1

E-mail: tokoro@criepi.denken.or.jp

問合せ先：榊原 一紀

富山県立大学

〒939-0398 富山県射水市黒川 5180

E-mail: sakakibara@pu-toyama.ac.jp